

# 令和5年度森林環境譲与税の用途について（森林環境譲与税活用状況）

## ■活用状況（全体像）

区分	～令和4年度	令和5年度	計	令和5年度末活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	74,009,515	108,157,080	182,166,595	65%	「西条市森林環境譲与税の活用に関する基本方針」に基づき実施
譲与額（円）	208,969,000	72,502,000	281,471,000		

## ■令和5年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）	うち森林環境譲与税	事業内容
森林整備	私有林整備	90,522,254	80,344,254	○森林経営管理法に基づく意向調査 約865ha、経営管理集積計画策定 約139ha、放置林の間伐施業 約103ha（詳細は次ページに記載） ○林業事業者が実施する造林等への補助（国の造林事業への上乗せ補助） 補助実績：森林施業 216ha、森林作業道 19,246m ほか
	林道・林専道の整備等	17,747,603	17,747,603	○市が管理する林道の維持管理 2路線の舗装工事等 ○森林組合が管理する林道の維持管理費への補助 6路線の除草・側溝清掃等
	森林保護対策	847,758	847,758	○ニホンジカによる森林被害対策 森林調査及び奥地市有林での捕獲
	その他（森林整備）	124,949	124,949	○森林整備に関する長期計画の策定準備
人材育成・担い手確保	林業就業者の育成	2,337,371	2,337,371	○小規模林業者や林業新規就業者の林業機械等の購入費や、認定林業事業者の高性能林業機械のリース料への補助 補助先：個人10名、森林組合
普及啓発	森林・林業・木材普及活動等	666,402	666,402	○森林・林業について学ぶ授業や体験活動の実施 参加者：小学生 239人 ○森林の多面的機能を学ぶ自然観察会の実施 参加者：37人
木材利用の促進	木造公共建築物の整備等	6,105,193	6,088,743	○西条産材を活用した木造施設の建築への補助 補助先：個人 8名 ○CLT建築の普及啓発のためのセミナー・研修会の開催 ○公共施設の木造・木質化等 木材使用量：約8m <sup>3</sup> （地域産材）
	基金積立	0	0	西条市森林整備基金
	合計	118,351,530	108,157,080	

## ■今後の実施計画

本市では、令和2年度に「西条市森林環境譲与税の活用に関する基本方針」を策定し、その中で、本税が創設された趣旨や本市の状況を鑑み、森林整備への効果が高い取組みを優先的に実施することとしている。（優先順位：①森林整備 ②担い手確保 ③普及啓発 ④木材利用）

- ▶ 西条市では、本市に譲与される森林環境譲与税について、一定の方向性のもと有効に活用することができるよう、「西条市森林環境譲与税の活用に関する基本方針」を策定し、森林整備の推進を最も優先すべき事業として位置付けている。
- ▶ 放置林の整備については、平成26年度から継続して実施しており、令和5年度は、私有林人工林約865haの意向調査、約139haの経営管理権集積計画の策定、経営管理権の設定による約103haの間伐施業を実施した。

## □ 事業内容

### 1 意向調査

- ・現在経営管理が行われていない私有林人工林の所有者に対し、今後経営管理について経営管理意向調査（アンケート）を実施

【事業費】127千円（全額譲与税）

【実績】調査面積 864.92ha、回答面積 598.19ha  
経営管理希望面積 362.96ha

### 2 森林現況調査

- ・経営管理意向調査で管理希望のあった森林のうち、西条市森林経営管理推進協議会で選定した森林整備の施業予定地について、現況調査を実施し、経営管理権集積計画を策定

【事業費】9,295千円（全額譲与税）

【実績】現況調査面積 141.99ha、集積計画策定面積 138.53ha

### 3 森林整備

- ・経営管理権を設定した森林について、市による間伐施業を実施

【事業費】46,968千円（全額譲与税）

【実績】間伐施業面積 102.56ha ※

※森林整備実施個所については、次ページに記載

## □ 取組の背景

- ・本市では、平成26年度から「水源の森整備事業」により、放置林の間伐施業を継続して実施してきた。
- ・森林環境譲与税の譲与にあたり、令和2年度に「西条市森林環境譲与税の活用に関する基本方針」を策定し、森林環境税が創設された趣旨に鑑み、森林整備及び森林整備への効果が高い事業を優先的に実施することとした。
- ・令和3年度以降は、森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度に基づき、森林整備を継続して実施している。
- ・森林整備の施業地について検討・選定を行うため、令和5年度に関係機関で「西条市森林経営管理推進協議会」を設立した。

## □ 工夫・留意した点

- ・森林現況調査については、地理的な集積状況に応じて、無人ヘリによる航空レーザー解析を導入した。

## □ 取組の効果

- ・森林整備を推進することにより、本市の特色である豊かな地下水の保全を始め、多面的機能の発揮に貢献できる森林へと誘導し、次世代へ豊かな森林資源を継承していくことが期待される。



（間伐前の状況）



（間伐後の状況）



（無人ヘリでの調査）

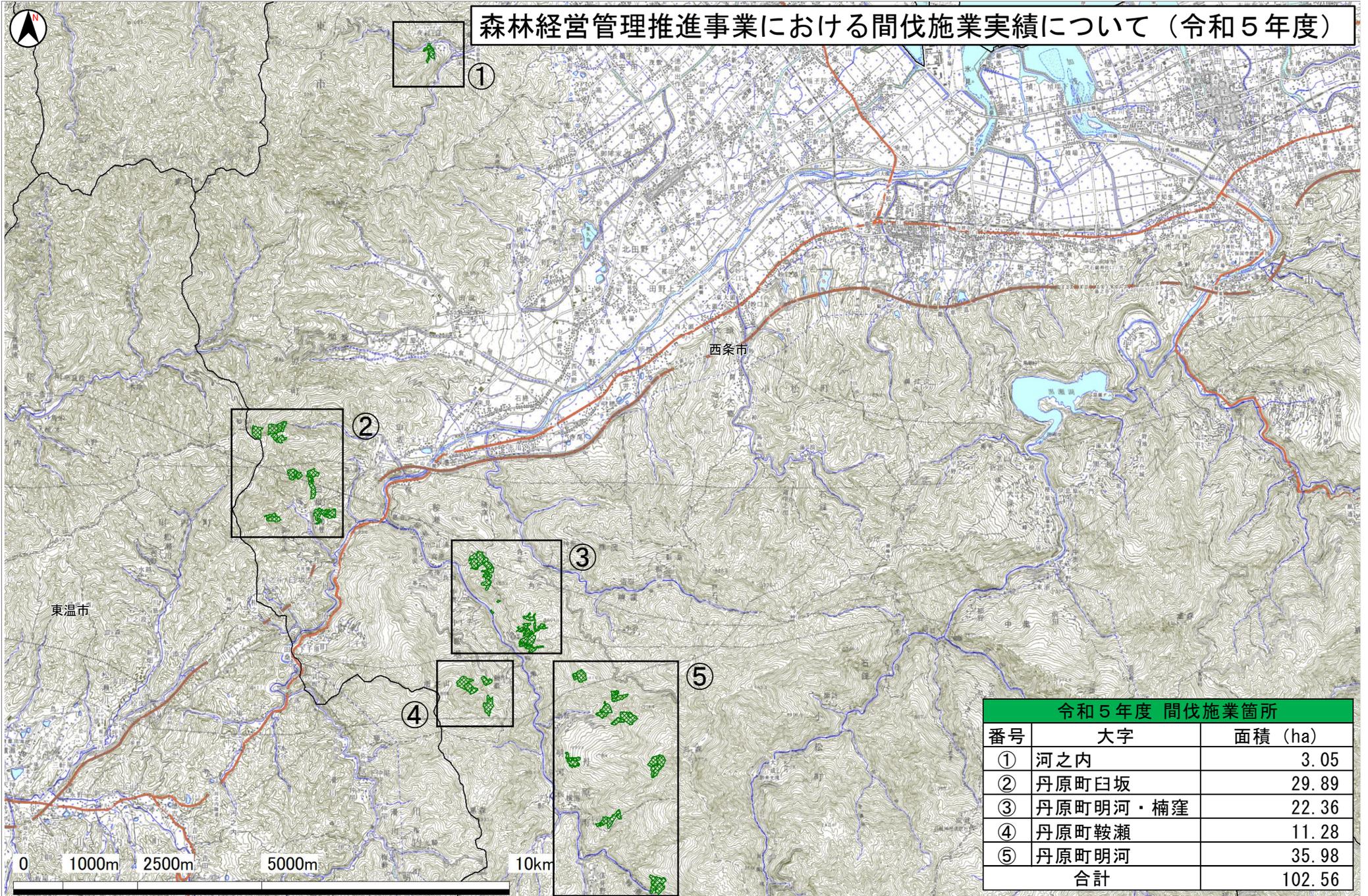
## ◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額	72,502千円
②私有林人工林面積（※1）	16,092ha
③林野率（※1）	68.8%
④人口（※2）	104,791人
⑤林業就業者数（※2）	77人

※1：「2020農林業センサス」より

※2：「R2国勢調査」より

# 森林経営管理推進事業における間伐施業実績について（令和5年度）



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000、50000、200000（地図画像）を複製したものである。（承認番号 平19総復、第851号） この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（空間データ基盤）、数値地図25000（行政界・海岸線）、数値地図25000（地名・公共施設）および数値地図2500（空間データ基盤）を使用したものである。（承認番号 平19総使、第488号）